

SDデザイナー 変更内容

【Ver.2.23.0.82】

いつもお世話になっております。

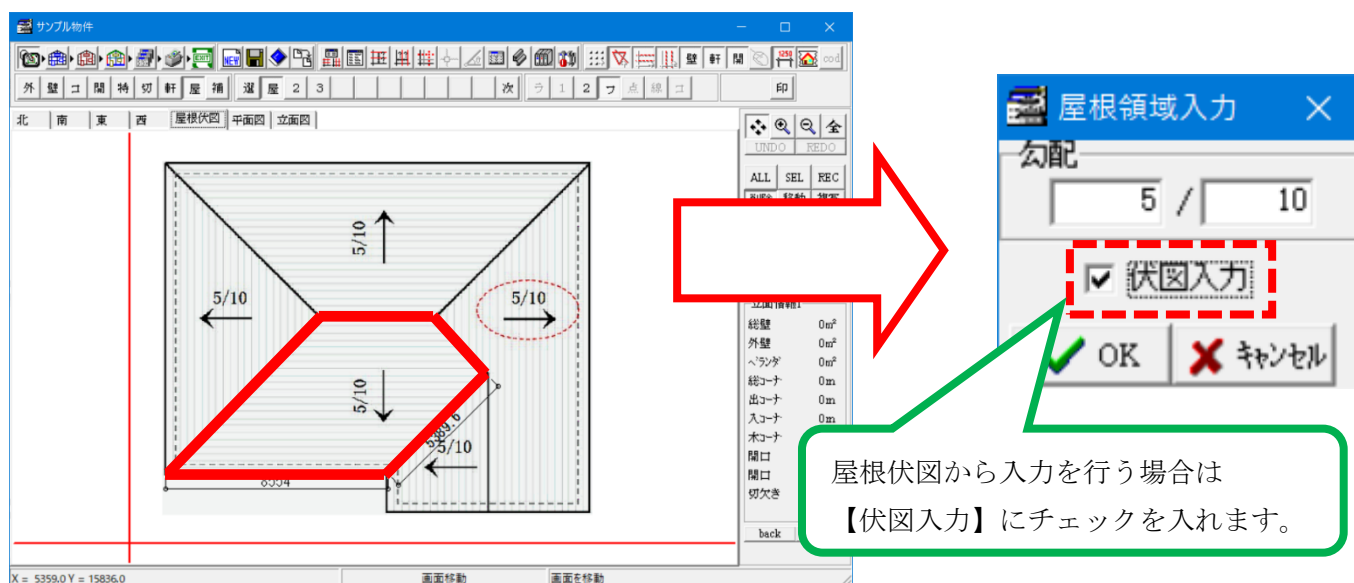
2021年9月7日のバージョンアップ内容をご案内いたします。

<プログラム関係>

●屋根入力が屋根伏図から入力出来る様に成りました。(屋根面積オプション)

屋根領域を入力する時に立面図からだけでなく屋根伏図からの入力出来る様に成りました。

【入力処理画面】→【屋根データ処理】→【屋根】→【2点入力】および【フリー入力】

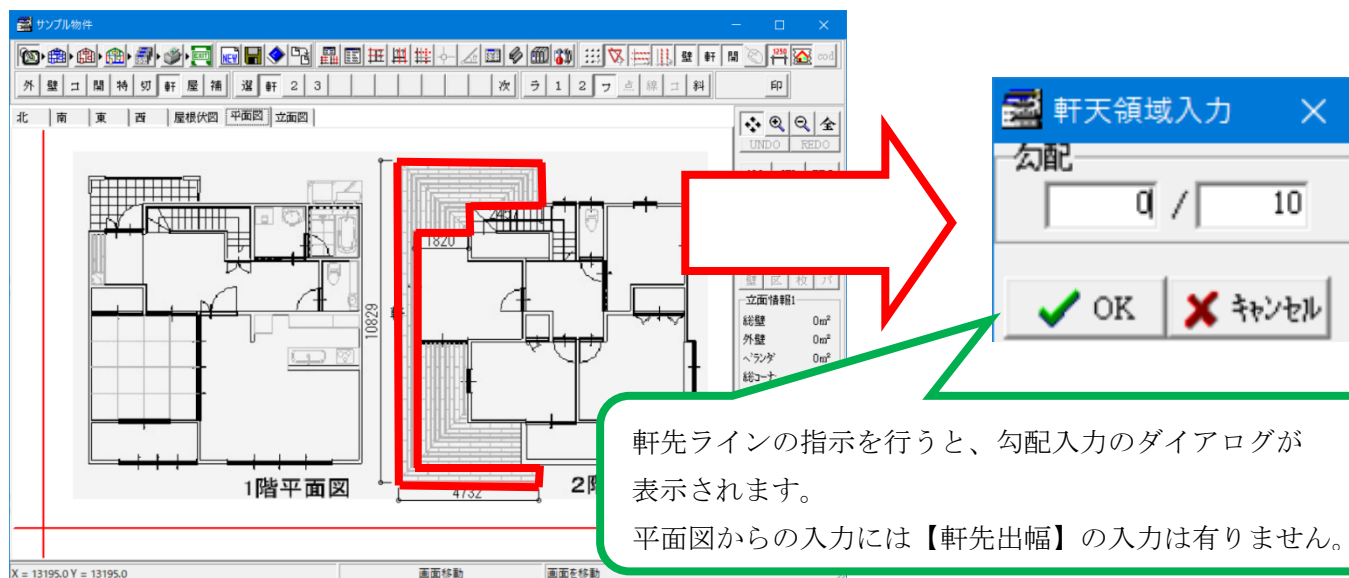


●軒天入力が平面図から入力出来る様に成りました。(軒天オプション)

軒天領域を入力する時に立面図からだけでなく平面図からの入力出来る様に成りました。

ライン入力・1点入力・2点入力は立面図からの入力モード、フリー入力は平面図からの入力モードです。

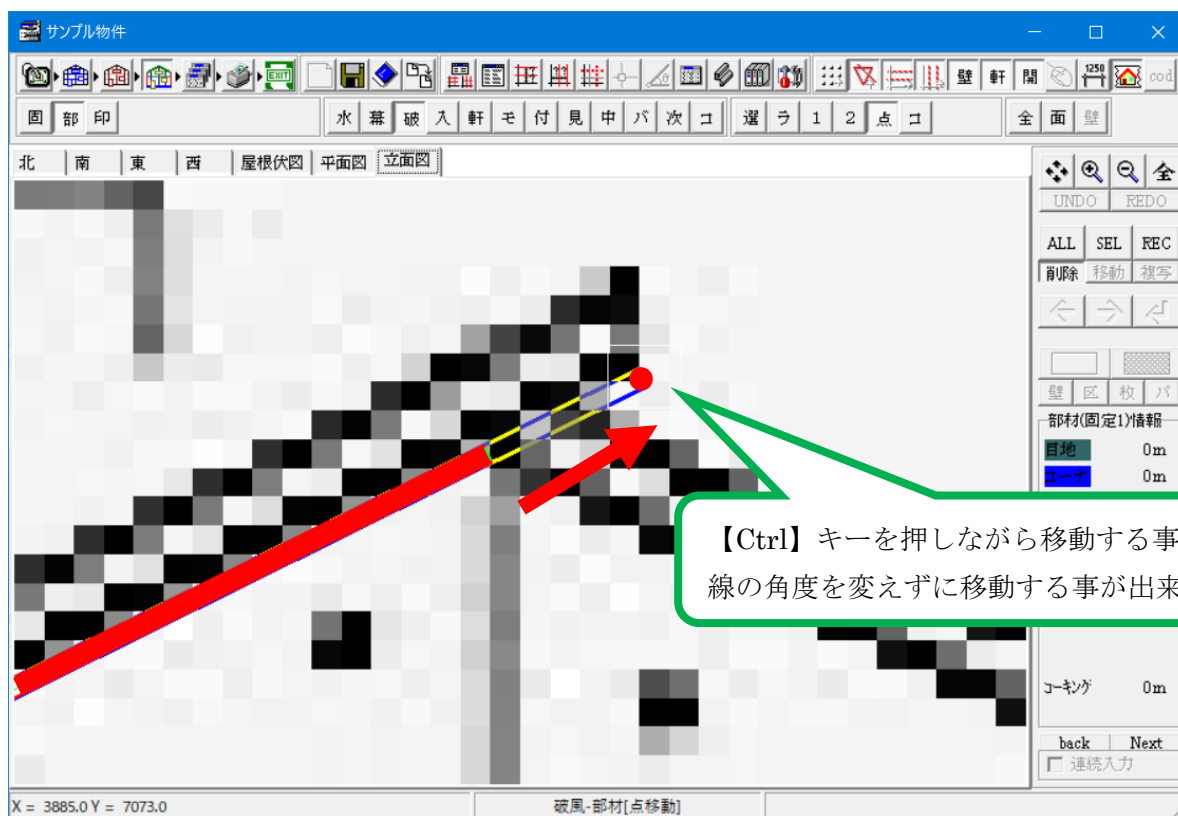
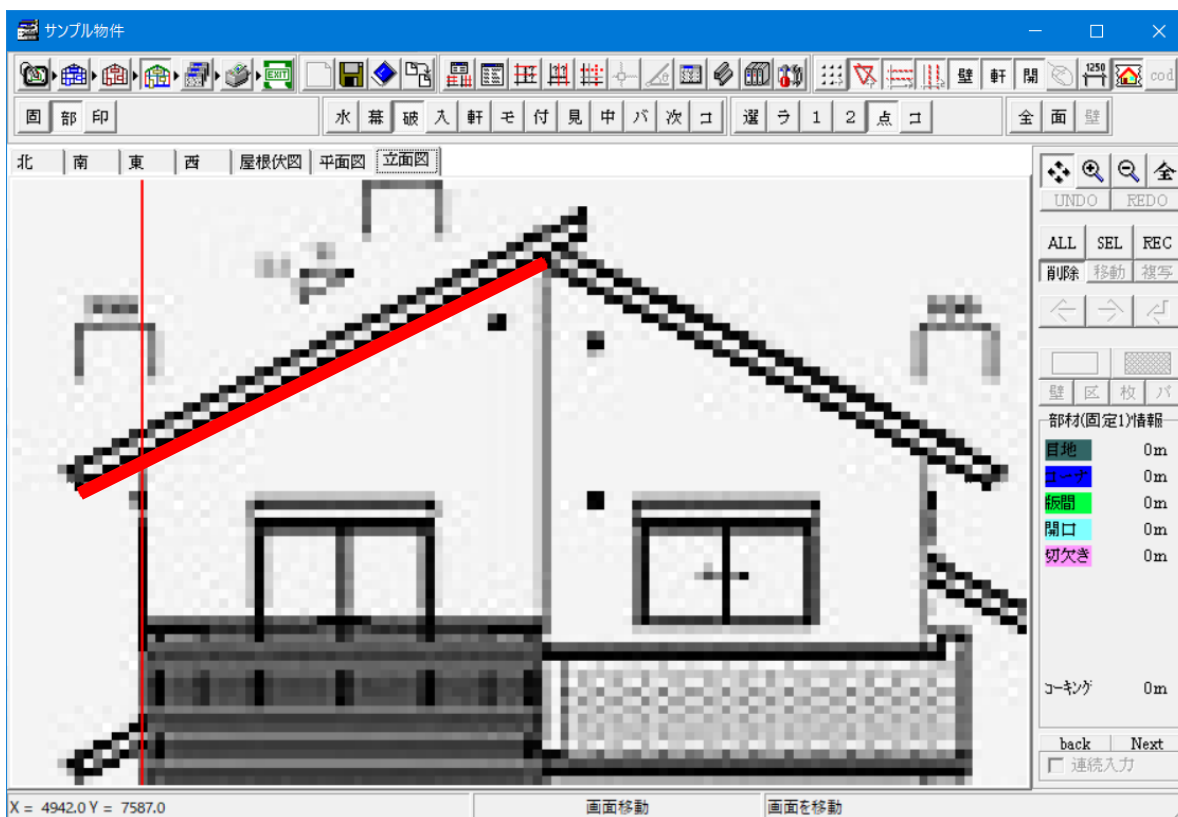
【入力処理画面】→【軒天データ処理】→【軒天】→【フリー入力】



●点移動が線の角度を変えずに移動出来る様に成りました。

例えば、副資材の点移動を行う時に【Ctrl】キーを押しながら移動すると線の角度を変えずに移動ができます。壁領域や軒天領域や屋根領域の入力にも対応しています。

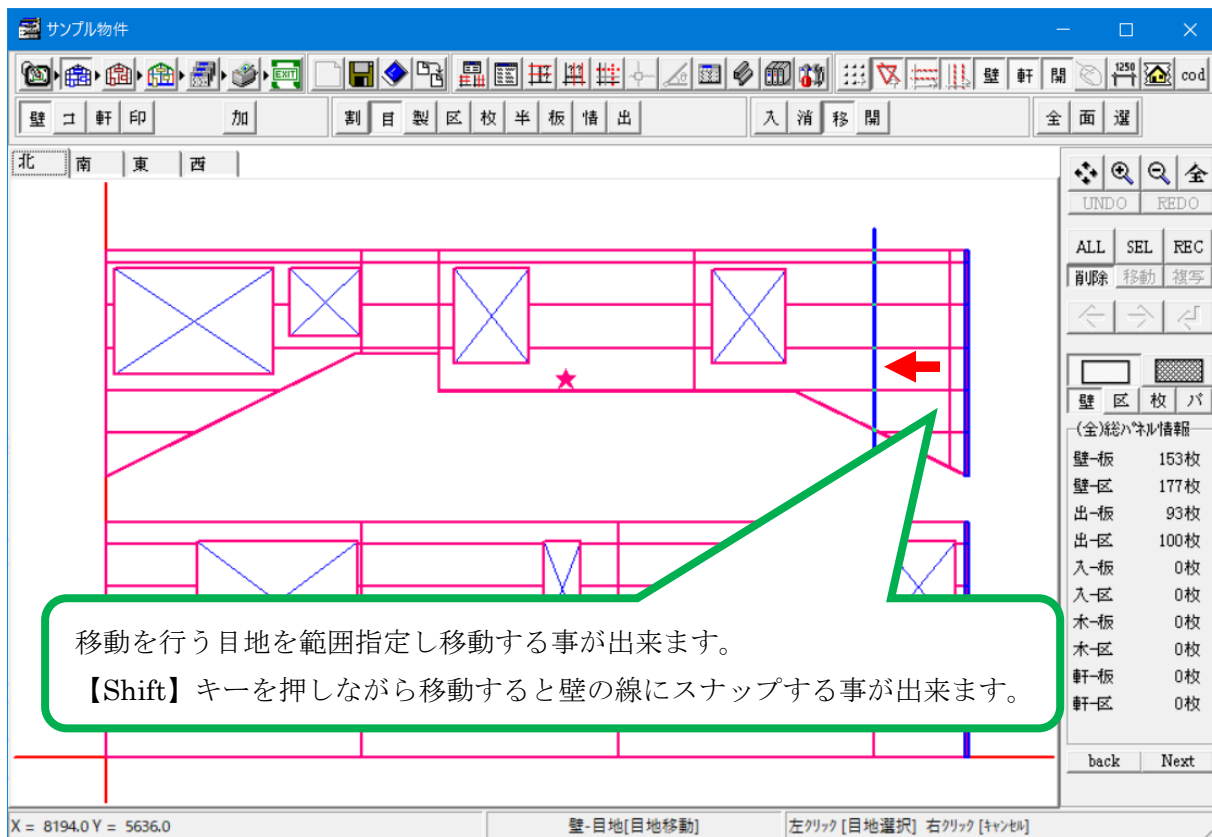
【副資材入力処理画面】 → 【設定部材】 → 【破風】 → 【点移動】



●割付目地の移動が出来る様に成りました。

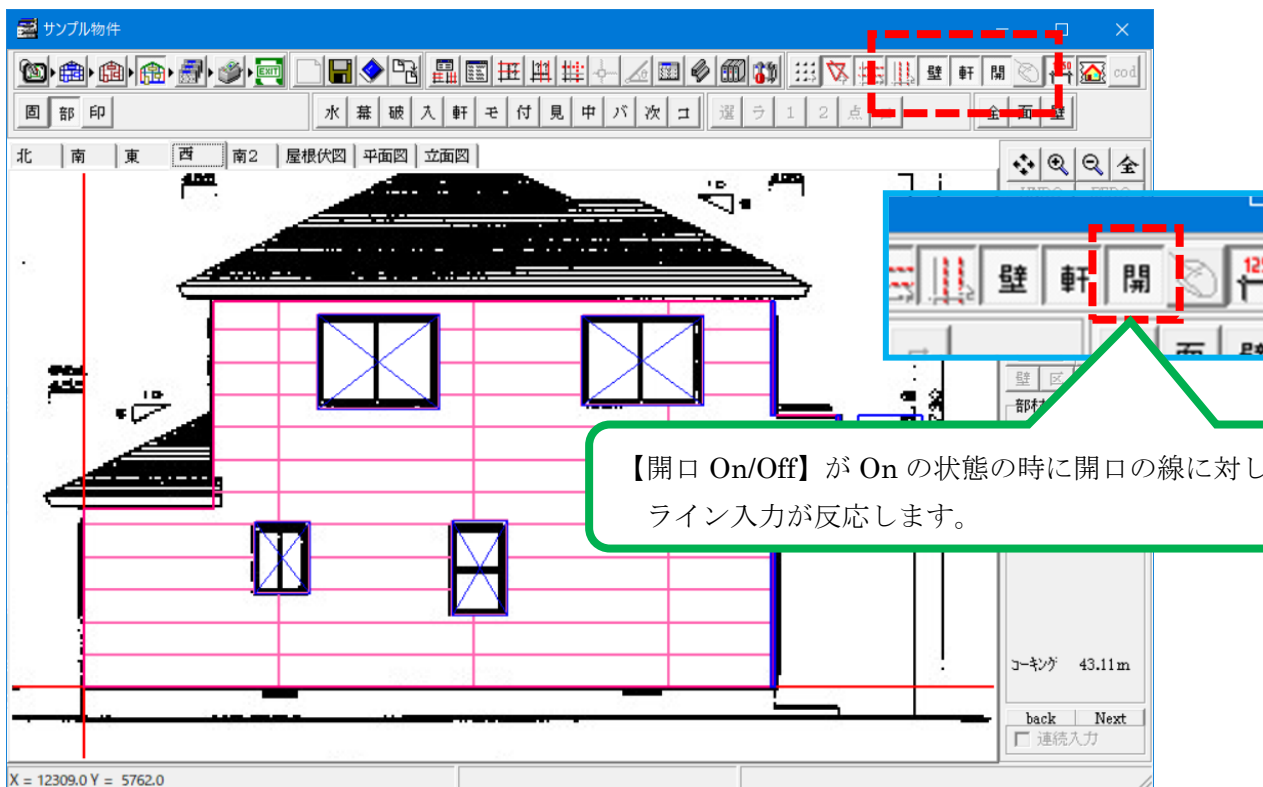
以前は目地入れを行い、目地消しを行っていましたが、目地移動を作りました。

【割付処理画面】 → 【壁処理】 → 【目地処理】 → 【目地移動】



●ライン入力に開口の On/Off スイッチを追加しました。

以前は壁と軒天に対して On/Off スイッチが有りましたが開口も On/Off スイッチを作りました。




●斜めの壁の補正が角度入力からも出来る様に成りました。


以前は実寸法からの補正しか出来ませんでしたが角度による補正が出来る様に成りました。

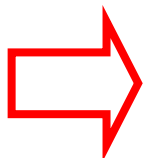
【入力処理画面】 → 【壁処理】 → 【選択】 → 【斜め補正】

変更前



変更後



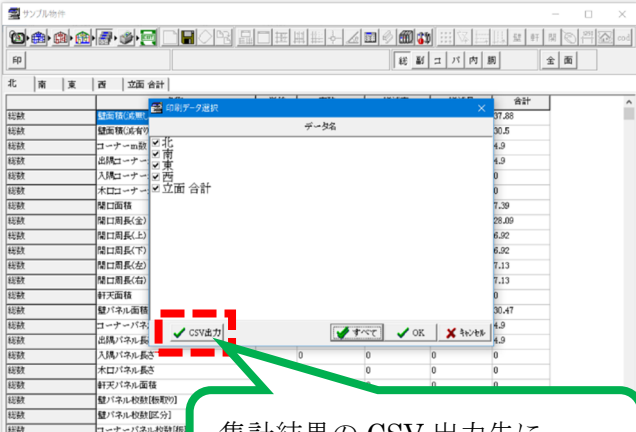


実寸値を入力すると自動で角度の計算を行います。
角度を入力すると自動で実寸値の計算を行います。

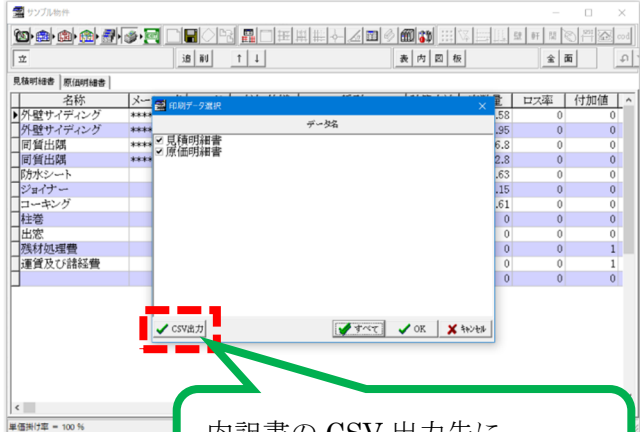
●CSV 出力の保存先に物件フォルダが選べる様に成りました。

・集計処理画面

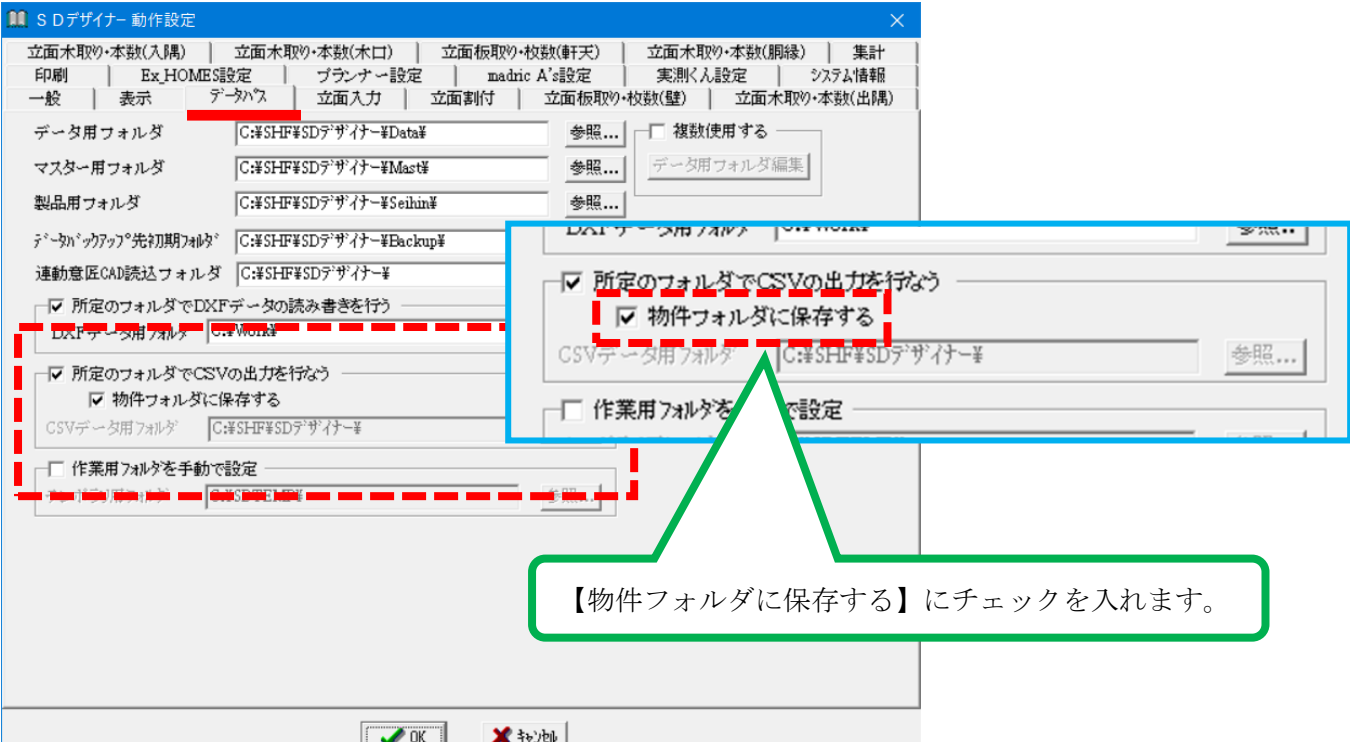
・積算・印刷処理画面



集計結果のCSV出力先に
物件フォルダが選択出来ます。



内訳書のCSV出力先に
物件フォルダが選択出来ます。



【物件フォルダに保存する】にチェックを入れます。

- 壁や開口などの数値入力を実数入力と正数入力を選べる様に成りました。
1点入力と2点入力の入力方法の設定を追加しました。

